

平成29年度 第1回 安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議 会議概要

1	審議会名	平成29年度 第1回 安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議
2	日 時	平成29年7月21日 午後1時30分から午後3時10分まで
3	会 場	安曇野市役所 3階 会議室301
4	出席者	木村委員(会長)、田村委員(副会長)、栗田委員、内田委員、川崎委員、馬場委員、石曾根委員、矢澤委員、伊藤委員、岩本委員、浅川委員
5	市側出席者	小林政策部長、関政策経営課長、小林政策経営課長補佐、藤原企画担当主査
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	1人 記者 3人
8	会議概要作成年月日	平成29年7月25日

協 議 事 項 等

次第

- 1 開会
- 2 委嘱書交付
- 3 市長あいさつ
- 4 自己紹介
- 5 会長及び副会長の選出
- 6 報告事項
 - (1) 安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る数値目標の進捗状況について
 - (2) 地方創生交付金事業に係る数値目標の達成状況について
- 7 その他
- 8 閉会

会議概要

- 1 会長及び副会長の選出

【木村委員が会長に、田村委員が副会長にそれぞれ選出される】
- 2 報告事項
 - (1) 安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る数値目標の進捗状況について

【事務局から「安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略 平成28年度の進捗状況」及び「安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略数値目標進捗状況」(資料1)について説明】

【主な意見等】

 - ・市内の交通事故発生件数について、28年度の目標値が338件になっているが、交通事故の抑制なので、本来は目標を0件とするべきではないのか。
 - ・具体施策に係るKPIが様々あるが、個別計画の目標が達成されたのかどうか分からないとよい。
 - ・人口減少の抑制には若者の定着が重要なので、年代別の人口推移をみていくことが必要だと思う。

- ・具体施策に係るK P Iに「奨学金受給者で市内Uターン者数」があるが、右欄にある「取り組んだ内容」と整合を図ってほしい。
- ・Uターン者を確保するには、県外の大学等に進学しても奨学金を出して、市内で就職すれば半額又は全額を免除するといった施策が必要だと思う。
大きな財政負担にもならないと思うので、是非検討してもらいたい。
- ・具体施策に係るK P Iの「市内企業の就業者数」について、企業誘致で増えた就業者数と既存企業の中で増えた就業者数の内訳がわかると良い。
- ・具体施策に係るK P Iに「信州安曇野の旅」ページビュー」があるが、スマホから誘導するような手段を考えるべきだと思う。
- ・具体施策に係るK P Iの「新規就農者数」に関連して、住む場所の確保や農機具の購入などの支援が有効だと思うので、是非考えてもらいたい。

(2) 地方創生交付金事業に係る数値目標の達成状況について

【事務局から「平成 28 年度 安曇野市地方創生交付金事業数値目標達成状況」（資料 2）について説明】

【主な意見等】

- ・知恵とお金を使うことが重要だと思う。
お金については、安曇野市独自の予算化も必要だと思う。
- ・海外プロモーションに関しては、欧米系、アジア系でプロモーションの方法が異なるので、そういった点で深く分析をして取り組んだほうがよいと思う。
また、外国人旅行者誘致にはドローンやVR（バーチャルリアリティ）のほか、スマートフォンなどのスマート・デバイスを活用したSNSが非常に有効なので、これらのスマート・デバイスなども利活用してほしい。
- ・具体的な目標設定としっかりとした成果を出すことが必要である。

<終了 15:10>

以上